定例工学研究科教授会議事録

日 時 平成18年7月12日(水)13時46分~14時53分

場 所 工学研究科大会議室

出席者 内田研究科長 ほか84名

欠席者31名外国出張4名

1.前回記録確認

議長から、平成18年4月12日(水)開催の定例工学研究科教授会議事録案について諮り、 原案どおり承認した。

2.人事異動

議長から、人事異動について、配付資料に基づき報告があった。

3.委員会等報告

次の委員会から補足説明、追加報告があった。

(1) 専攻長会議(7月5日)

財務企画室長から、平成18年度予算について配付資料に基づき報告があった。

(2) 臨時専攻長会議(7月12日)

議長から、本日臨時専攻長会議を開催し、マイクロ・ナノマシニング研究教育センター長候補者の選考について、本教授会に付議することとした旨報告があった。

4.審議事項

(1) 教授の任用について

議長から、教授任用選考委員会から報告のあった教授候補者(1名)の任用について、 投票により採決したい旨提案があった後、当該専攻から選考の経緯及び研究業績等につい て説明があり、投票の結果、賛成票が議決必要数を超えたので教授任用を承認した。

(2)助教授の任用について

議長から、助教授候補者(4名)の任用について提案があった後、当該専攻から研究業績等についてそれぞれ説明があり、審議の結果、これを承認した。

- (3)工学研究科附属マイクロ・ナノマシニング研究教育センター内規の制定について 議長から、平成18年4月に設置されたマイクロ・ナノマシニング研究教育センターの 内規の制定について提案があった後、総務課長から配付資料に基づき説明があり、審議の 結果、これを承認した。
- (4) 工学研究科附属マイクロ・ナノマシニング研究教育センター長候補者の選考について 議長から、マイクロ・ナノマシニング研究教育センター長から平成18年7月31日限 りで辞任の申し出があり、その後任候補者の選考について審議願いたい旨提案があった後、 同センター運営委員会から配付資料のとおり江刺正喜教授を推薦することとした旨報告が あり、審議の結果、同教授をセンター長候補者に決定した。

5.報告事項

(1)教員組織における新制度の導入及び移行に関する方針(案)について 議長から、配付資料に基づき報告があり、工学研究科では総務企画会議で現在検討している旨説明があった。

- (2)ポスト「21世紀COEプログラム」の在り方について 議長から、配付資料に基づき報告があった
- (3)各種研究員の受入れ報告について 議長から、配付資料に基づき報告があった。

議長から、配付資料に基づき注意喚起があり、経費の使用について不明な点は事務に相談願いたい旨発言があった。

(5)その他

高度技術経営人財キャリアセンター「高度技術経営塾」受講生の募集について議長から、配付資料に基づき説明があり、応募について協力依頼があった。

6 . その他 なし

以 上